

あおもりの交通・物流を支える道路ネットワーク整備による国土強靱化の推進

事業主体 青森県
計画期間 R2

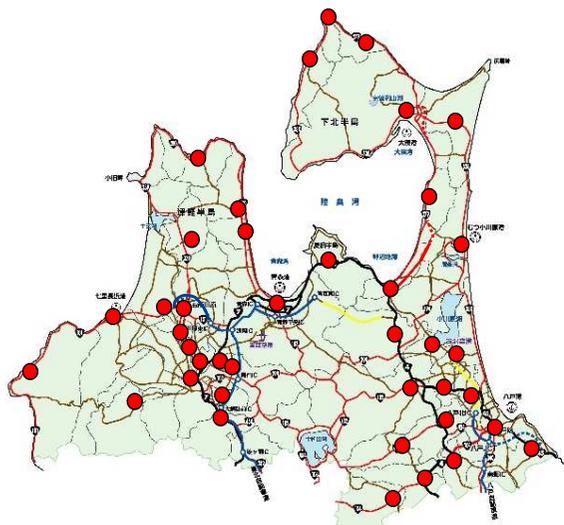
■計画の概要

計画の目標

公共施設や医療施設など都市機能(災害拠点)を有する地域と周辺の居住地域とが密接に連携するための道路整備により、災害時にも地域間の交通・物流を支える道路ネットワーク形成を図る。

成果目標

道路ネットワークの機能向上により、地域間のアクセス時間を44%短縮させる。



● 市役所、町村役場(防災拠点施設)

事業内容

県内全域でのバイパス、現道拡幅等の道路改築事業を実施

- | | |
|------|--|
| 代表工区 | <ul style="list-style-type: none"> ➢ 国道279号 二枚橋バイパス 整備延長L=4.1km ➢ 国道338号 砂子又バイパス 整備延長L=0.9km ➢ 相馬常盤野線 大秋(現道拡幅)整備延長L=1.2km |
|------|--|

■事後評価の結果

事業実績

- 事業数による進捗 【計画全体6事業】
着手率100%(6事業)、完了率67%(4事業)
- 完成した代表事例
国道279号 二枚橋バイパス 整備延長L=4.1km



整備前



整備後

整備効果

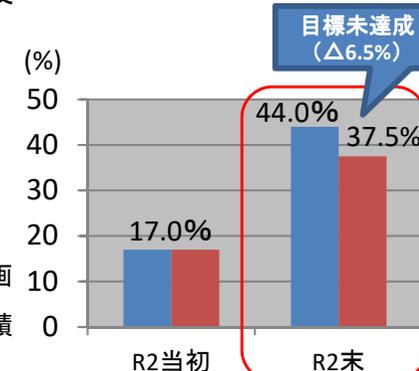
バイパス整備による防災機能向上、物流の円滑化

隘路区間の解消、防災点検要対策箇所の回避

成果目標(R2末)の達成状況

道路ネットワークの整備による地域間のアクセス時間短縮率(%)

$$\text{アクセス時間短縮率} = \left\{ \frac{\sum(\text{要素事業の現道での所要時間}) - \sum(\text{要素事業供用による所要時間})}{\sum(\text{要素事業の現道での所要時間})} \right\} \times 100$$



■今後の方針

本計画はR2年度末で廃止となったが、継続事業については他事業に移行のうえ、引き続き事業の進捗を図る。

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和04年03月16日

計画の名称	あおもりの交通・物流を支える道路ネットワーク整備による国土強靱化の推進											
計画の期間	令和02年度 ~ 令和06年度 (5年間)										重点配分対象の該当	○
交付対象	青森県											
計画の目標	・公共施設や医療施設など都市機能（災害拠点）を有する地域と周辺の居住地域とが密接に連携するための道路整備により、災害時にも地域間の交通・物流を支える道路ネットワーク形成を図る。											
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	1,601	A	1,601	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0 %

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (R2当初)	中間目標値 (R4末)	最終目標値 (R6末)
1	・道路ネットワークの機能向上により、地域間のアクセス時間を44%短縮させる。 道路ネットワークの整備により地域間のアクセス時間が短縮される率 $\text{アクセス時間短縮率（％）} = \left(\frac{\text{要素事業の現道での所要時間（分）} - \text{要素事業供用による所要時間（分）}}{\text{要素事業の現道での所}} \right) \times 100$	17%	43%	43%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R02	R03	R04	R05	R06			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
道路事業	A01-001	道路	一般	青森県	直接	青森県	都道府 県道	改築	(一)相馬常盤野線 大秋31-A1	現道拡幅 L=1.2km	西目屋村						66	-	
		R2																	
	A01-002	道路	一般	青森県	直接	青森県	都道府 県道	改築	(主)五所川原黒石線 梅田31-A2	バイパス L=0.6km	五所川原市						695	-	
		R4																	
	A01-003	道路	一般	青森県	直接	青森県	国道	改築	(国)国道338号 砂子又31-A3	バイパス L=0.9km	東通村						60	-	
		R2																	
	A01-004	道路	一般	青森県	直接	青森県	国道	改築	(国)国道279号 二枚橋31-A4	バイパス L=4.1km	むつ市						200	-	
		R2																	
	A01-005	道路	一般	青森県	直接	青森県	都道府 県道	改築	(一)後平馬屋尻線 五庵ノ下31-A5	現道拡幅 L=1.1km	七戸町						80	-	
		R2																	
	A01-006	道路	一般	青森県	直接	青森県	市町村 道	新設	(他)古野・大川目線易国間31-A901	新設L=0.5km	風間浦村						500	-	
		新設重点に移行																	
											小計						1,601		

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R02	R03	R04	R05	R06			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
											合計						1,601		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

県道路課が実施

事後評価の実施時期

令和3年度

公表の方法

県ホームページにて公表

事業効果の発現状況

定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

平常時・災害時を問わない交通・物流を支える道路改築事業を行った結果、対象拠点へのアクセス時間が短縮された。

定量的指標以外の交付対象事業の
効果の発現状況（必要に応じて記述）

バイパス整備や現道拡幅により、救急医療施設へのアクセス性向上が図られた。

特記事項（今後の方針等）

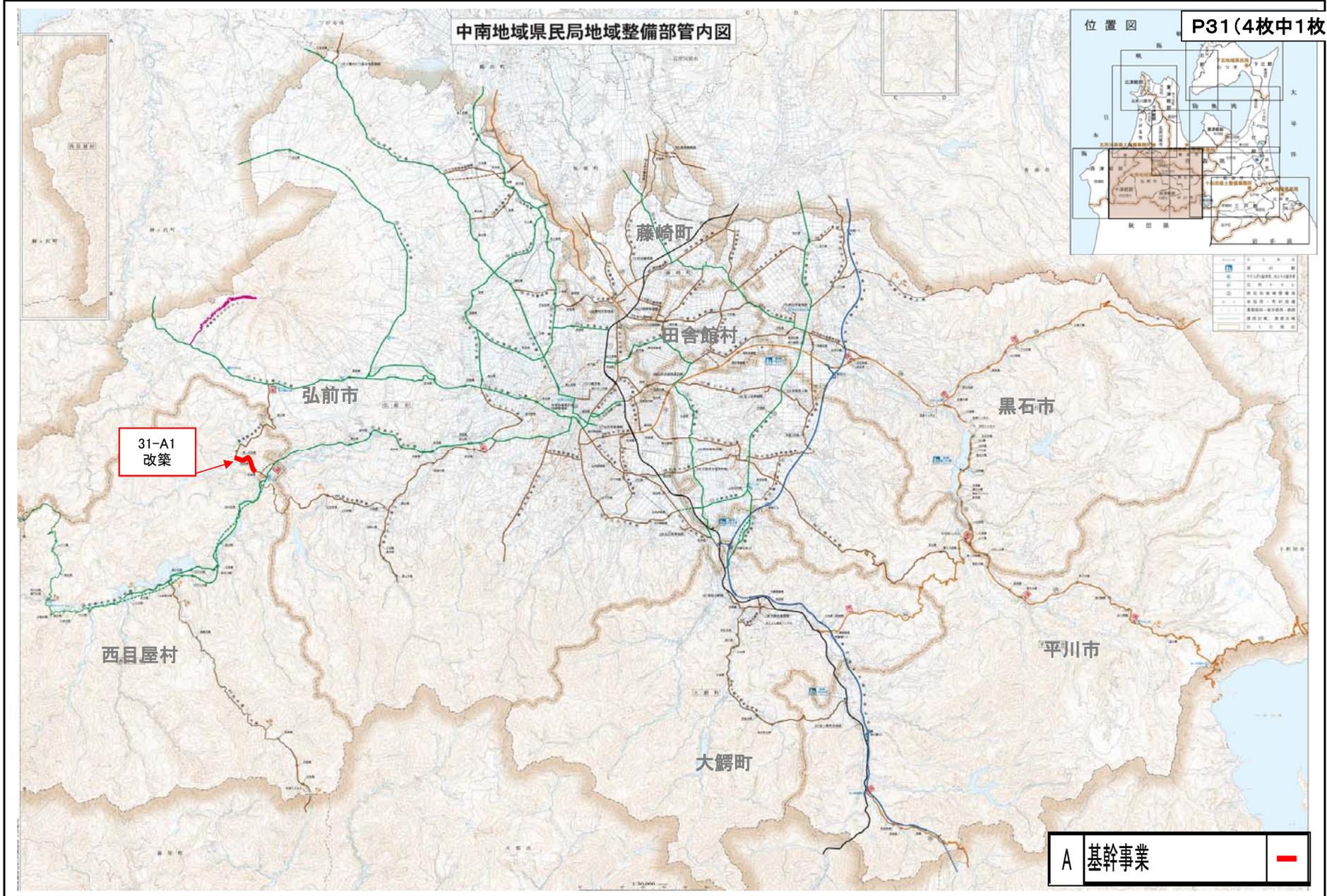
継続事業については他事業に移行のうえ、引き続き事業の進捗を図る。

目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因	
1	最終 目標値	43%	本計画が令和2年度で廃止となったため。
	最終 実績値	37%	

(参考様式3)

(参考図面) 社会資本総合整備計画

計画の名称	31 あおりの交通・物流を支える道路ネットワーク整備による国土強靱化の推進			交付対象	青森県
計画の期間	令和 2 年度	～	令和 6 年度		



(参考様式3)

(参考図面) 社会資本総合整備計画

計画の名称	31 あおりの交通・物流を支える道路ネットワーク整備による国土強靱化の推進			
計画の期間	令和 2 年度	～	令和 6 年度	交付対象 青森県



P31(4枚中2枚)

A	基幹事業	—
---	------	---

(参考様式3)

(参考図面) 社会資本総合整備計画

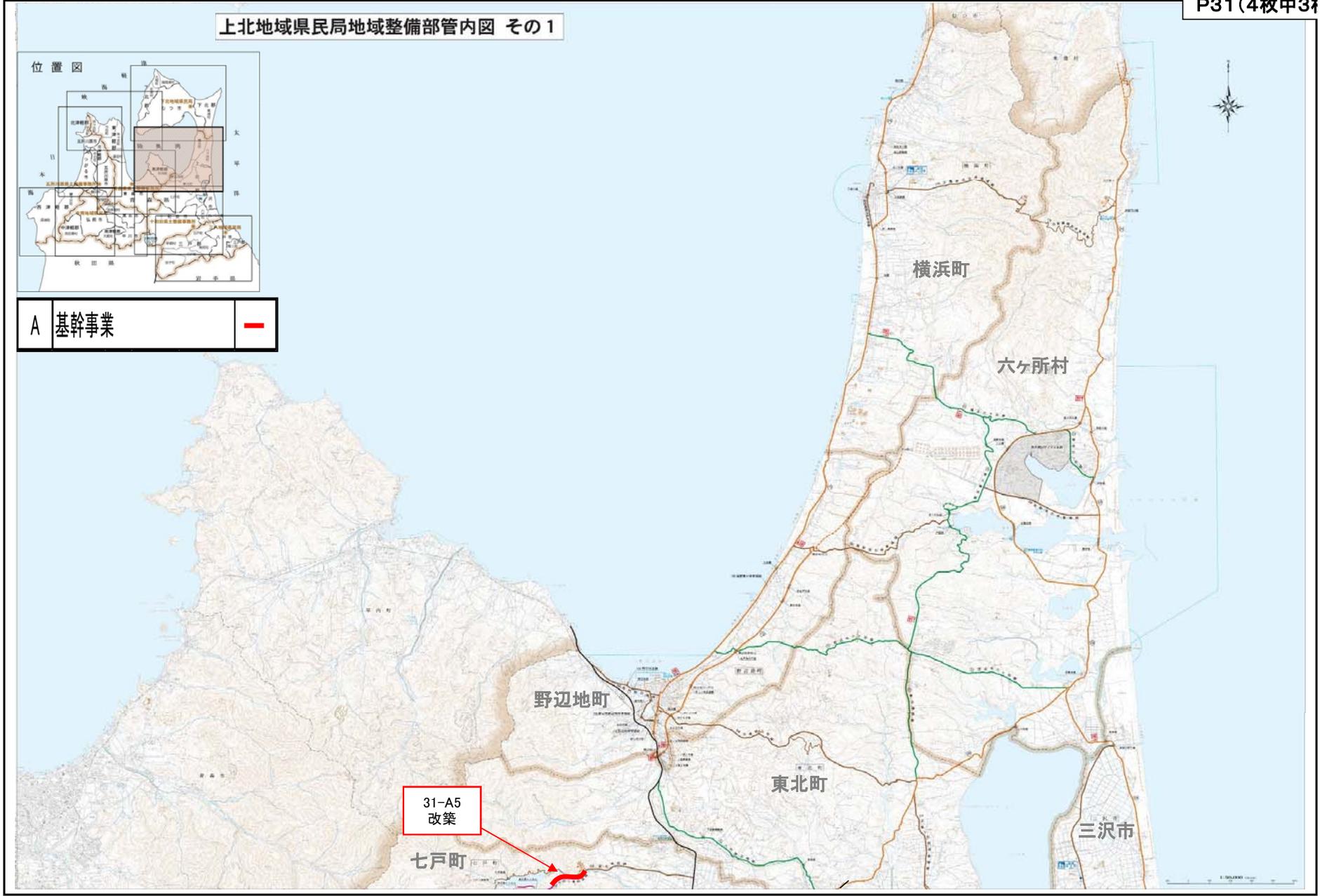
計画の名称	31 あおもりの交通・物流を支える道路ネットワーク整備による国土強靱化の推進			交付対象	青森県
計画の期間	令和 2 年度	～	令和 6 年度		

P31(4枚中3枚)

上北地域県民局地域整備部管内図 その1



A 基幹事業 —



(参考様式3)

(参考図面) 社会資本総合整備計画

計画の名称	31 あおりの交通・物流を支える道路ネットワーク整備による国土強靱化の推進				交付対象	青森県
計画の期間	令和 2 年度	～	令和 6 年度			

